

社会保障審議会年金部会
厚生年金基金制度に関する
専門委員会

厚生年金基金制度について

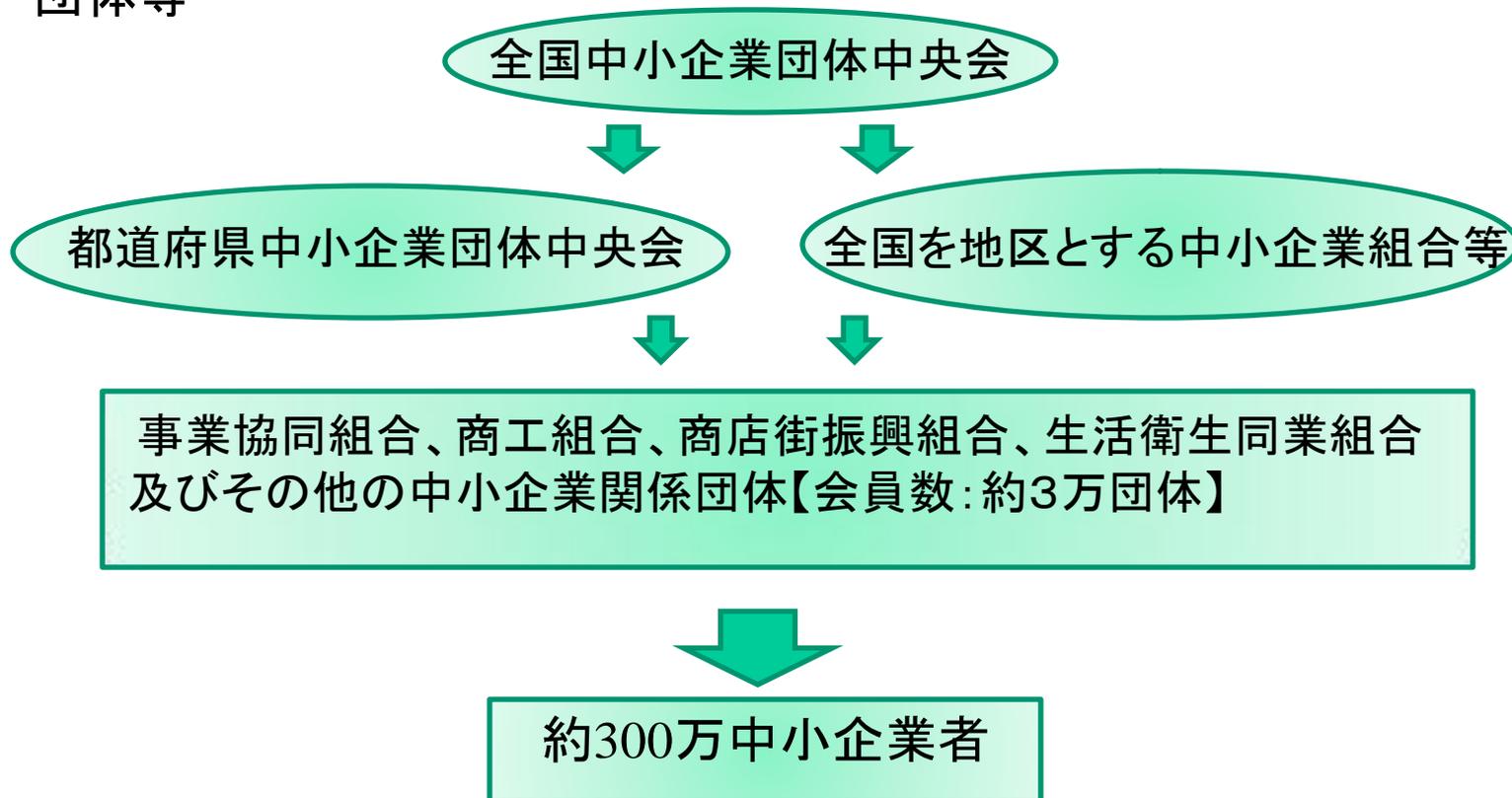
平成24年12月10日(月)

全国中小企業団体中央会

1.全国中央会の概要

<http://www.chuokai.or.jp/>

- 中小企業組合等を網羅的に組織した中小企業支援機関
- 構成員は、47都道府県中央会のほか全国を地区とする中小企業組合、団体等



2. 中小企業を巡る厳しい現状

1. 雇用者数の大幅な(188万人)減少 (過去10年で1,098万人→910万人)

2. 企業数の大幅な(65万社)減少
(過去10年で484万社→419万社に)

3. 収益性の低さ(売上高営業利益は1%弱)

4. 倒産する企業の大半は中小企業
(倒産の93%は従業員20人未満)

3.事業経営者からの主な意見

1. 出来るところから早急な措置を(時間との勝負、次期通常国会で)

2. 負担すべき不足分を一括納付したら任意脱退させてもらいたい。
(代議員会における代議員数の2/3以上の議決等の要件廃止)

3. 財政的支援を(脱退したくても出来ず損失を放置した期間の予算措置)

4. 中立的な年金数理人(専門人材不足)からの正確な情報の開示を
(継続して払い続けるのか、不足を負担してでも解散かの判断提示)

5. 損失の穴埋めを行う中小企業と信託銀行等運用機関との関係・立場
(情報、人的関係等)

4.主な中小企業団体から

1. 全国石油商業組合連合会 (基金加入者数 85,407人)
【別添のとおり】

2. 全日本トラック協会 (基金加入者数 269,292人)
【別添のとおり】

3. 全日本電気工事業工業組合連合会 (基金加入者数 63,641人)
【別添のとおり】